

長期化する低金利環境



減速しながらも

緩やかに成長する世界経済

世界経済が景気後退局面に入るとは想定しておらず、今後数年は緩やかな成長が継続すると考えます。



各国中央銀行が景気を下支え

主要各国の中央銀行は景気減速に対応するために、再び金融緩和路線に移行しています。

利回り追求

利回りを追求する投資家にとって、低金利環境は強い逆風となっています。こうした環境下、ハイ・イールド債券は魅力的な投資対象となっています。特に、キャッシュフローを継続的に生み出している企業の発行する債券は投資妙味があると考えられます。



低金利環境の長期化によって、今後も企業の倒産確率は低く抑えられ、ハイ・イールド債券は堅調なパフォーマンスを示すと考えられます。インカムを追求する投資戦略は、現在の環境に適したアプローチと考えます。

ジョン・アデオ

チーフ・インベストメント・オフィサー
グローバル債券

マニライフ・インベストメント・マネジメント

